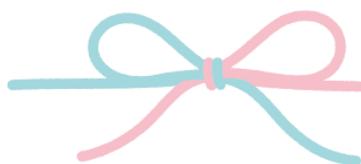


～令和3年度～

茨城県里親制度等普及促進

リクルート事業

活動報告書



里親が育てる。

社会が支える。

令和4年3月23日

社会福祉法人 同仁会 つくば同仁会子どもセンター

茨城県民間フォスタリング機関 つくば香風寮



『里親リクルート つくば香風寮 blog』

<https://doujinkai.or.jp/foster-parent/recruit-tsukuba/>



茨城県里親制度等普及促進・リクルート事業について

(令和3年度の活動)

今年度の活動においては、茨城県南西地区の市町村を始めとした関係各機関の多大なるご支援を賜り、コロナ禍という難しい状況下での活動となりましたが、中でも充実した広報活動を行い、一定の成果を上げた実感しております。また、新たにご協力を申し出下さった企業や、県内のプロスポーツクラブもあり、私どもの活動の場を大きな広げることにつながったことは、大変嬉しく存じます。

この事業においては、里親リクルート(特に新規養育里親登録者の獲得)が大きな目的ではありますが、まずは一般市民の里親制度に対する社会的認知度の向上も重要であると考えます。今までの広報活動の中でも、里親制度の社会的認知度の低さを痛感する出来事は多々ありました。その為、幅広い世代に対してどのような広報手段が有効であるかを日々模索し、状況に応じた工夫を取り入れ、活動してきた一年になったと思います。



(茨城県里親制度等普及促進・リクルート事業の概要)

1 目的

里親等への委託を推進するため、一般家庭に対し里親経験者や養子縁組により養親となった者(以下「養親」という。)による講演や説明を行い、保護を要する子どもの福祉への理解を深めるとともに、積極的なリクルート活動等を実施することにより里親の確保を図ることを目的とする

2 委託期間

契約締結日 令和3年4月1日 から 令和4年3月31日まで

3 内容等

本事業は、平成30年7月6日子発0706第2号厚生労働省子ども政策局長の「フォスタリング事業(里親養育包括支援機関)及びその業務に関するガイドライン」及び平成31年4月17日子発0417第3号厚生労働省子ども政策局長の「里親養育包括支援(フォスタリング)事業の実施について」に基づき、次の事業を行う

(1) 事業内容

1. 里親制度説明会の開催

- 管轄地区の一般市民を対象に、年3回の里親制度説明会を開催する
- 管轄地区の民生委員・児童委員を対象にした里親制度説明の機会を設ける
- 管轄地区内で行われる医療福祉分野の研修会において時間を頂き、里親制度説明の機会とする
- 保育士養成校において、学生向けの里親制度説明の機会を設ける

2. 広報配布物・普及啓発物品の作成と配布

- 広報配布物は現状の物を微修正し利用することで、継続的な広報活動を行うものとする
- 普及啓発物は日常的に利用することで目にする機会を多くするものを選定し作成する
- 広報啓発物品は広報活動時に設置するのぼりやポスター等の作成を検討する
- 配布については地域イベント、里親制度説明会(民生委員・児童委員定例会等)、プロスポーツ公式戦を中心に行い、不定期で街頭でのビラ配り、対象地区を絞ったポスティングも検討する
- 広報配布物の設置場所については児童相談所、市町村窓口、保健センター窓口、社会福祉協議会、その他医療福祉関係の事業所等を中心に協力を求める。その他、里親制度の広報活動に賛同して頂ける飲食店等の店舗にも、チラシの設置やポスターの掲示を依頼する

3. 里親制度広報啓発戦略会議の開催

- 月1回の定期開催の中で広報活動戦略の検討と、広報活動可能なイベントの確認を行う
- 広報配布物・普及啓発物品の作成・検討
- 里親制度説明会開催の日程調整
- 法定研修出席者へのアンケート実施と集計・分析

4. 幅広い世代に対応した多岐にわたる広報啓発活動の展開

- インターネット、SNSによる里親制度の広報活動の展開
- 地域イベント・プロスポーツ公式戦での広報活動の展開
- 新聞の折り込み広告による広報
- 地域メディアを利用した広報活動の展開

5. 興味を持った方へのアプローチと新規里親登録希望者への申請に向けたガイダンス

○新規里親登録を希望される方に対して、登録に向けたガイダンスを行う

○ガイダンスについては、児童相談所の協力のもと同所内で実施。行政の視点も加えて、詳しい里親制度説明を行い、里親制度の全体像を理解して頂く。それと同時に希望者のアセスメントを行うことで、人物像の把握に努める

(2) 事業の実施体制

事業の実施に当たっては、里親制度等の普及啓発活動の企画及び実施、里親になることを希望する者及び養親希望者（以下「里親等希望者」）に対する里親の役割や意義等の説明、里親等希望者のアセスメント等の主たる担当者（以下「里親リクルーター」）を配置する。また、里親リクルーターの業務を補助する職員（リクルーター補助員）を配置することができる。

(3) 里親リクルーター

里親リクルーター：増子 洋一（つくば香風寮）

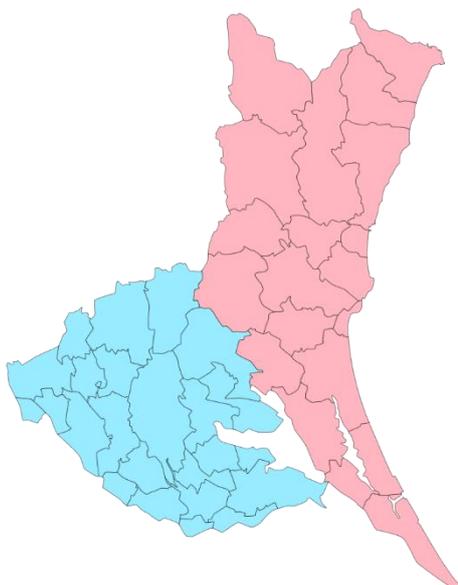
(4) 事業の実施地区

①中央児童相談所・日立児童相談所・鉾田児童相談所管内：児童家庭支援センターあいびー

水戸市、笠間市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、小美玉市、茨城町、城里町、大洗町、東海村、大子町、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

②土浦児童相談所・筑西児童相談所管内：つくば香風寮

土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、阿見町、美浦村、利根町、河内町、古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、五霞町、八千代町、境町



(令和3年度の活動内容)

I. 里親制度説明会及び里親制度出前講座等の開催

- ①4月9日 里親制度説明(つくば香風寮:つくば市子育て支援室職員)4名
- ②4月19日 里親制度説明(児童家庭支援センターあいびー:第一生命保険株式会社)3名
- ③5月20日 里親制度出前講座(守谷市役所:守谷市中央地区民生委員)32名
- ④6月14日 里親制度出前講座(阿見町総合保健福祉センター:阿見町民生委員)82名
- ⑤6月19日 令和3年度第1回里親制度説明会(つくば香風寮)31組43名
- ⑥7月9日 里親制度出前講座(坂東郷土館ミュージズ:坂東市猿島地区民生委員)23名
- ⑦7月19日 里親制度出前講座(岩井図書館:坂東市岩井地区民生委員)64名
- ⑧10月12日 里親制度出前講座(国府地区公民館:石岡市国府地区民生委員)25名
- ⑨10月16日 令和3年度第2回里親制度説明会(つくば香風寮)25組32名
- ⑩10月20日 里親制度出前講座(五霞町中央公民館:五霞町民生委員)22名
- ⑪10月31日 里親制度出前講座(天理教茨城教務支庁:茨城県内天理教信者)24名
- ⑫11月17日 里親制度出前講座(城南地区公民館:石岡市城南地区民生委員)19名
- ⑬11月22日 里親制度出前講座(石岡市役所八郷庁舎:石岡市八郷地区民生委員)57名
- ⑭11月30日 里親制度説明(つくば香風寮:茨城県南・南地区主任児童委員連絡会)9名
- ⑮12月1日 里親制度出前講座(八千代中央公民館:八千代町民生委員)50名
- ⑯12月2日 里親制度説明(東海村立石神小学校:東海村校長会)10名
- ⑰12月8日 里親制度説明(東海村立東海中学校:東海村教頭会)10名
- ⑱12月17日 里親制度出前講座(大和ふれあいセンターシトラス:管内青少年相談員)85名
- ⑲2月19日 令和3年度第3回里親制度説明会(つくば香風寮)37組47名

集会等の制限がかかる中ではあったが、可能な限り各市町村に開催案内を行い、民生委員・児童委員対象・青少年相談員対象の里親制度出前講座の機会を頂くことができた。また、当機関においても「里親制度説明会」を計3回開催し、延べ93組122名の方々が参加して下さった。これだけの人数が里親制度説明会に参加して下さった要因としては、市町村担当課のご協力もさることながら、新聞や地域情誌、メディア等での広報効果があると考えられる。年々協力して下さる団体も増えており、今後も様々な媒体を通じて、幅広い世代への広報活動を行っていききたい。



- ①4月4日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:ノーブルホームスタジアム水戸)
- ②4月11日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:岩井球場)
- ③4月16日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:J:comスタジアム)
- ④4月17日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:笠間球場)
- ⑤4月24日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:光と風の丘公園野球場)
- ⑥4月25日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:光と風の丘公園野球場)
- ⑦5月5日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:日立市民運動公園野球場)
- ⑧5月9日 広報活動(水戸ホーリーホック:ケーズデンキスタジアム水戸)
- ⑨5月14日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:J:comスタジアム)
- ⑩5月28日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:TOKIWA スタジアム龍ヶ崎)
- ⑪5月29日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:TOKIWA スタジアム龍ヶ崎)
- ⑫5月30日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:TOKIWA スタジアム龍ヶ崎)
- ⑬6月5日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:さくら運動公園野球場)
- ⑭6月20日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:茨城県営球場)
- ⑮6月30日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:鹿窪球場)
- ⑯7月3日 広報活動(水戸ホーリーホック公式戦:ケーズデンキスタジアム水戸)
- ⑰7月9日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:牛久運動公園野球場)
- ⑱7月13日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:牛久運動公園野球場)
- ⑲7月14日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:光と丘の風公園野球場)
- ⑳7月25日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:牛久運動公園野球場)
- ㉑7月31日 広報活動(茨城アストロプラネッツ:笠間球場)
- ㉒10月10日 広報活動(水戸ホーリーホック:ケーズデンキスタジアム水戸)
- ㉓11月20日 広報活動(茨城県草野球No.1決定戦:ノーブルホームスタジアム水戸)
- ㉔11月28日 広報活動(水戸ホーリーホック:ケーズデンキスタジアム水戸)

管轄市町村が主催で行う地域イベントの開催はなし。広報活動は昨年引き続きBCリーグ茨城アストロプラネッツと、今年度よりサッカーJ2リーグ水戸ホーリーホックの公式戦にて実施。茨城アストロプラネッツは、県内各市町村とフレンドリータウン協定を結んでいる関係で、ホーム公式戦を県内各地で開催。管轄地域を限なく周り広報できるメリットがあり、今年度も様々な世代、幅広い地域の方々に広報することができた。

水戸ホーリーホックにおいては、ケーズデンキスタジアム水戸のみ開催であるものの来場者は非常に多く、一度の広報で1000部以上の広報物を配布することができた。また、地域に根差したサッカークラブということで、私どもの活動にも理解を示してくださり、次年度はスタジアムでの広報活動以外の形を計画している。

3. 地域企業・医療教育機関・メディア等の協力を得て行った広報活動

① ウエルシア薬局株式会社 *()は相談対応件数

10月5日(火) ウエルシア古河鴻巣店 56名
10月8日(金) ウエルシア結城下り松店 57名
10月12日(火) ウエルシア土浦中高津店 17名
10月19日(火) ウエルシア龍ヶ崎緑町店 65名
10月27日(水) ウエルシアつくば桜店 64(4)名
10月29日(金) ウエルシア下館南店 101名
11月8日(月) ウエルシア守谷ひがし野店 64(3)名
11月10日(水) ウエルシアつくば豊里店 104名
11月12日(金) ウエルシア常総北水海道店 84(1)名
11月15日(月) ウエルシア古河東牛谷店 90名(2)
11月24日(水) ウエルシア阿見岡崎店 90(1)名
11月26日(金) ウエルシア龍ヶ崎佐貫店 122名



One Love キャンペーン広報
(R3/10 つくば市)

計914(11)名

上記12店舗で広報活動(広報物配布と相談ブースの設置)を実施。他、県内151店舗にポスターを掲示。(この活動は毎年10月の里親月間に行っている、**日本子ども支援協会主催「全国一斉里親制度啓発 ONE LOVE キャンペーン」**として実施)

② 株式会社山新(県南西)

県内22店舗にポスター掲示

③ 株式会社カワチ薬品(県南西)

県南西35店舗にチラシ設置

④ 株式会社ファミリーマート(つくば市)

つくば市内 60 店舗にポスター掲示(5月~8月)

⑤ ララ・ガーデンつくば(つくば市)

敷地内のチラシラックにチラシ設置(3月)

⑥ あけぼの薬局(県南西)

県内 10 店舗にチラシ設置とポスター掲示

⑦ 筑波大学附属病院(つくば市)

病院内にポスター掲示

⑧ つくばセントラル病院(牛久市)

病院内にチラシ設置とポスター掲示

⑨ 市町村商工会(県南)

つくば市・石岡八郷・かすみがうら・つくばみらい・土浦新治商工会にて、会員向けにチラシの発送と事務所にポスター掲示



カワチ薬品にて広報チラシの設置

⑩学校法人リリー文化学園 リリーこども&スポーツ専門学校(水戸市)

学生向けにチラシ等の資料配布

⑪茨城県きぬ看護専門学校(常総市)

学生向けにチラシ等の資料配布

⑫学校法人筑波研究学園 筑波研究学園専門学校(土浦市)

学生向けにチラシ等の資料配布

⑬国立筑波大学(つくば市)

校内にポスター掲示

⑭株式会社茨城読売 IS (つくば市)

10月4日里親の日に管轄内市町村に65,500部のチラシを新聞折込

⑮株式会社茨城毎日広告社(つくば市)

10月、2月、3月の3回、新聞内に里親制度の広告掲示

⑯株式会社茨城新聞(日立市)

里親制度説明会の告知記事を誌面掲載(計3回)

⑰株式会社読売茨城タウンニュース(水戸市)

里親制度説明会の告知記事を誌面掲載(計2回)

⑱株式会社日宣メディックス(つくば市)

里親制度説明会の告知記事を地域情報誌(Couta)とwebサイト(いばナビ)に掲載(計2回)

⑲株式会社エリート情報社(牛久市)

10月の里親月間において、里親制度の記事を一面で掲載と里親制度の広告掲示



ウエルシア薬局にてポスター掲示



エリート情報誌(10月16日号)

⑩株式会社常創(水戸市)

地域情報誌(サクラサクライフ2月号)のエンタメコーナーで里親制度の紹介記事掲載

⑪ケーブルテレビ株式会社(筑西市)

筑西・結城地区において里親制度説明会の告知静止画CMを放送(5、10、1月)

⑫株式会社茨城放送(水戸市)

10月の里親月間において4週にわたり、里親制度を取り上げた情報番組を放送

昨年度同様、様々な地域企業・医療教育機関・メディアの協力を得てチラシ設置、ポスター掲示、広報活動等、幅広く活動することができた。中でも今年度目標に掲げていた医療機関へのアプローチについては、地域の総合病院の協力を得ることができたことは大きな成果と言える。また、コロナ感染症の影響で延期となってしまったが、不妊外来を専門に行っているクリニックと繋がることができ、ドクター、スタッフ、クライアント対象の里親制度出前講座の企画も立ち上がっている。この件に関しては、感染症が収束し次第、実施できるよう進めていきたい。

4. 市町村の協力を得て行った広報活動

市町村発行の広報誌への記事掲載

4月:河内町

5月:牛久市・龍ヶ崎市・稲敷市・利根町・つくば市・かすみがうら市・桜川市・下妻市・常総市

6月:阿見町・つくば市・土浦市・石岡市・坂東市・八千代町・五霞町

8月:筑西市

9月:牛久市・取手市・守谷市・河内町・土浦市・石岡市・かすみがうら市・下妻市・常総市
坂東市・八千代町・

10月:龍ヶ崎市・守谷市・稲敷市・利根町・つくば市・結城市・古河市・境町・五霞町

11月:守谷市・阿見町

1月:龍ヶ崎市・取手市・阿見町・土浦市・かすみがうら市・筑西市・下妻市・常総市

2月:牛久市・稲敷市・利根町・つくば市・つくばみらい市・古河市・五霞町

筑西市・桜川市・結城市・下妻市・常総市・つくばみらい市・境町



広報もりや10月号(守谷市)

里親制度について取り上げて頂きました(一面)。里親リクレーター、市内在住の里親さんがインタビューに答えています。

里親制度パネル展の実施

10月 稲敷市役所

12月 古河市役所

市町村HP内に里親制度説明のページの設置

つくば市、古河市、稲敷市、下妻市

子育て支援ブックへの制度情報の掲載

利根町



里親制度パネル展(稲敷市)

今年度も多くの管轄市町村に、里親制度の推進においてご理解ご協力を賜ることができた。中でも広報誌への記事掲載については、管轄する全24市町村のご協力を賜り、里親制度の広報や里親制度説明会の告知をすることができた。昨年から続くコロナの影響で地域イベントは全くなかったものの、広報誌への記事掲載、里親パネル展等の企画にもご協力を賜り、例年以上の広報活動を行えた実感している。主たる関係各機関である市町村担当課との連携は、これからの広報活動を支える大きな力になる為、今後ともよい関係性を継続して構築していきたい。

5. 里親制度等広報啓発普及物品の作成について

里親制度広報チラシ(通常版)	65,000部
// (里親の日版)	45,000枚
// (制度説明会案内)	2,000枚
里親制度説明のパンフレット	1,500部
里親制度広報ポスター	570枚
里親制度広報カード	10,000枚
里親制度普及啓発物品(クリアファイル)	700枚



2021年度版 里親の日チラシ

10月4日の里親の日に、読売新聞の朝刊新聞折込を実施しています。管轄24市町村を対象に、比較的若い世代が多いと見込まれる地域に対して重点的に配布しています。この分析については、茨城読売ISの担当者のご協力を頂いています。

2021年度版 広報配布物 里親制度広報チラシ(表)

広報配布物に関しては、昨年同様のものを使用し、イメージの定着を図る。その他の物品に関しても、チラシのイメージを損なわないよう工夫し、一貫性を意識して作成している。チラシの配布は主に県内で実施したプロスポーツ公式戦の試合会場。また、チラシ設置は県内の地域企業や関係各機関に依頼している。チラシの設置については昨年度の反省を活かす為チラシスタンドを別途作成し、チラシとペアにして設置を依頼している。

普及啓発物品に関しても昨年同様にティッシュ、うちわ、クリアファイル等を作成。クリアファイルは関係各機関や相談の為に来寮して下さった方、里親制度説明会等に参加して下さった方に配布している。こちらのデザインもチラシとの一貫性を意識したデザインとしている。ただ、うちわに関しては使用が感染拡大につながるとの見方から配布は許可されず。次年度以降に配布を検討することとなった。

里親制度説明のパンフレットは、新規登録希望者へのガイダンス時、県内里親支援機関での里親制度説明の際に利用することを想定し作成。今年度も関係各機関で内容を検討し、作り上げることができた。上記の他、普及啓発物品においては作成の検討を行っていきたいが、予算の都合もある為、慎重に検討していきたい。

6. 里親制度相談・ガイダンス等対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ガイダンス	1	0	1	0	1	1	3	0	4	0	2	3	16
来寮説明	4	3	1	2	2	0	0	4	0	1	1	2	20
問い合わせ	3	5	4	4	3	2	2	5	9	5	4	2	48

(令和4年3月23日時点)

*問い合わせは延べ件数

*計3回行われた里親制度説明会についての問い合わせは含めず



2021年度版 里親制度説明資料

里親制度の詳しい概要を知りたい方については、来寮相談時に左記の資料を用いて説明を行う。所要時間は1～2時間程度で、制度説明の他に疑問点への回答等も行っている。

里親制度等普及促進・リクルート事業においては、その役割をあくまでも「里親制度を知りたい方への制度説明」としているため、問い合わせ内容や相談者の意思に応じて、その方のスタートラインをガイダンス実施機関である児童相談所にするか、当機関にするか案内をしている。その為、以前のような相談者に対して二度手間をとらせるような対応はなく、相談者の要望にそうかたちでの案内を心掛けた。

次年度よりガイダンスも当機関での実施となるが、従来からの丁寧な里親制度説明を実施しつつ、面談（アセスメント）となると、必要となる時間も多くなる。この点に関してはガイダンスでの面談、研修、実習、家庭調査の一連の流れの中でアセスメントしていく意識をもつことで、入り口での「正しい制度説明」「里親制度とは何か」については従来通り時間を割り丁寧に説明する時間は確保していきたい。

（令和3年度の課題と令和4年度に向けた展望）

昨年度同様にコロナ禍の状況でのスタートであり、年度当初の計画においても、管轄地域における大々的な広報活動（地域イベントへの参加等）は困難であることから、積極的に地域企業へのアプローチを行い、昨年度を上回る地域企業にチラシ設置、ポスター掲示を依頼し、ご協力を得ることができた。中でも医療機関から得られたご協力は大きく、地域の総合病院や薬局、また今年度は実現できなかったが、不妊治療専門のクリニックから里親制度出前講座の実施については、不妊治療に悩む方々への新しい選択の提示（里親になることで社会貢献につなげる）に繋がるものであると思われる。当機関で実施したアンケートからも、医療機関への広報行動は有効である結果が示されているので、次年度以降も積極的なアプローチは継続していきたい。

今年度の「全国一斉里親制度啓発 ONE LOVE キャンペーン」においては、ウエルシア薬局株式会社の全面的なご協力を得て大きな成果を上げた取り組みとなった。活動は 地域交流スペース（ウエルカフェ）を設置している管轄12店舗で、10月の里親月間と11月の虐待防止月間の2カ月で実施。内容としては店頭でのチラシ配布と相談対応の2つ。他の里親支援機関の協力もあり、充実した活動を行うことができた。相談ブースの設置については、里親支援機関まで行くことは敷居が高い（距離的・手続き的）と感じていたが、地域の薬局にあると立ち寄りやすく相談しやすい、との肯定的な意見を多く頂いたため、次年度も同様の取り組みを行うことを計画している。

当機関で開催した里親制度説明会については、全3回の実施で93組122名の一般参加があり、前年を大きく上回る方々に里親制度を知ってもらう機会となった。今年度の新たな取り組みとしては里親制度説明会の様子を撮影し、Youtubeチャンネルで期間限定公開（動画視聴申し込み）も可能にしたことが挙げられる。当初は感染症を理由に会場参加を躊躇ってしまう方々に対しても、積極的に参加を促すために実施したが、遠方に住んでいる方、当日参加が都合つかない方等のニーズにも合致したことから、第3回目の参加者数はこれまでの最多37組47名の方々が参加して下さり、その過半数が動画視聴希望であった。里親制度説明会自体もかなり好評を得ることができた。里親さんの体験談を始め、シンポジウム形式での実施や「マッチング」

「委託後の生活」に焦点をあてた内容にする等、毎回異なる内容で工夫できたことも好評を得た理由の一つともなった（アンケートより）。また、実施に関しては管轄市町村の広報誌記事掲載の協力、メディアの広報協力等、昨年を上回る形でご協力を賜ることができ、そのことも多くの参加者が集まった要因の一つともなっていると思われる。広報誌記事掲載では管轄全24市町村すべての広報誌で掲載できたことの意義は大きく、里親制度説明会においても参加者の約6割が市町村の「広報誌を見て」というアンケート結果が出たこともあった。この結果からも、今後も広報活動を活発に実施していく中で、管轄市町村との連携は欠かすことができず、次年度以降もこの関係性を更に深めていくことが重要であると感じた。

以上のことから、次年度以降も関係各機関との連携、特に管轄市町村との協力体制を継続していくとともに、ウエルシア薬局を始めとした地域企業、医療機関への積極的なアプローチを今年度以上に行っていきたい。また、次年度から当事業に求められるガイダンス時のアセスメントに関しては、登録の際の所見や里親選定の際の資料等にも繋がる重要なものとなる。里親登録の入り口から並走しナビゲートしていく役割が里親リクルーターにあることを常に意識し、その支援の重要性を忘れずに職務にあたりたい。

（了）

（文責：増子洋一）



LINE で簡単♪
お問い合わせは→



 **LINE@** 始めました~!!
@992ezmsi 

 **twitter** 始めました~!!
https://mobile.twitter.com/fc_kidskohoo 

 **Facebook** 始めました~!!  
<https://www.facebook.com/fc.kidskohoo>

 **Instagram** 始めました~!! 
<https://www.instagram.com/fostercare.kidskohoo/>

 **YouTube** 始めました~!!  
<https://www.youtube.com/channel/UCIVbTjlyCEkqXdOBGQb7ZeQ>



【茨城県民間フォスタリング機関】

社会福祉法人 **同 仁 会**

つくば同仁会子どもセンター

〒300-1245 茨城県つくば市高崎 802-1

茨城県里親制度等普及促進・リクルート事業

児童養護施設 **つくば香風寮**

(Tel) 080-8434-3329

(Fax) 029-875-3460

茨城県里親訪問等支援事業

乳児院 **さくらの森乳児院**

(Tel) 090-3217-1520

(Fax) 029-875-3460

